




講座番号 C04	講座名：
	製品に使われる資源とそのリサイクル
講師名：東北大学大学院 環境科学研究科 白鳥 寿一・齋藤 優子	

対象者	未就学児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中高生	大人
			○	○	○

実施会場	・たまきさんサロン ・受講団体が準備 (教室、講義室など)
------	-------------------------------------

対応人数	15人程度
所要時間	90分～120分
受講者が準備するもの	

参考教科 ※1	小4～小5 社会
参考 SDGs※2	  

※1 学校で利用する際に参考となる教科

※2 参考となる SDGs のゴール

講座概要	身近な電気電子製品を分解して資源について学び、資源のリサイクルについて考える
講座内容	<p>ー小型の電気製品を分解して中の資源を勉強しようー</p> <p>私たちが使用している製品には様々な資源が使われています。それらの資源（金属類やプラスチック原料など）は、ほとんど海外からの輸入に頼っています。そのため、安定した製品づくりのためにも、地球環境のためにも、それらを有効に使うこと、またリサイクルは皆で進める必要があります。</p> <p>この講座では、身近にある小型の電気製品（携帯電話、スマートフォン、デジカメ、ゲーム機、工具など（※））を実際に分解します。それらを分解できない部材（電子基板や充電電池など）や資源ごとに分別し、それらのことについて学びます。また、自身が生活する中でそれらを実際にリサイクルするにはどうすればいいかを考えます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
講師よりコメント	※ 分解する電気製品の対象は、参加の方々の年代も考慮したうえで、開講時の試料入手状況で変わります。
備考	